

科目名	疾病制御学特論 (Advanced Study on Disease Control)		科目コード	M108	
選択区分	選択	履修時期	1 前	単位数 (時間)	2 単位 (30時間)
担当教員	脇坂 浩之・草薺 康城		関連DP	看②③⑥、医①③⑥	
授業概要	がんや婦人科疾患を中心とした最新の疾病制御に関する研究成果やエビデンスを取り上げ教授する。				
授業目標	保健医療の実践において、疾病の発生原因からその診断や治療法の原理についての理解を深めることは非常に重要である。本科目では、疾病の発生から診断、治療、患者に起こる様々な変化等を分子からマクロに至る様々なレベルで理解し探求する基礎を身につける。				

授業内容とスケジュール

回	項目	内 容	担当者
1	ガイダンス	科目の趣旨説明と講義等の進め方について説明 頭頸部癌治療を通して、疾病制御に関する問題意識の整理	脇坂浩之
2	がんの基礎	腫瘍概論、がんの形態・分類、がんの発生・原因	
3		がん遺伝子とがん抑制遺伝子、エピジェネティクス	
4		腫瘍免疫、がん増殖、がんの進展と転移の分子生物学	
5	がんの診断	腫瘍マーカー、CT、PET、次世代の診断方法とメカニズム	
6	がんの治療	化学療法、分子標的治療の現状と最新の研究成果と今後、エビデンスレベル	
7		外科的治療、放射線治療の変遷と今後、有害事象に対する研究成果	
8	がんの救急	oncologic emergency の原理と症状および対応、ペイン	
9	妊娠合併症	妊娠高血圧症候群等妊娠合併症の原理と最新研究	草薺康城
10	子宮内膜症	子宮内膜症の発生に関する最新研究	
11		子宮内膜症の診断治療に関する最新研究とエビデンス	
12	子宮頸がん	子宮頸がんの発生と制御に関する最新研究	
13		子宮頸がんの予防および治療に関する最新研究とエビデンス	
14	生殖補助医療	高度生殖補助医療 (1)	
15		高度生殖補助医療 (2)	
成績評価方法		レポート100%で評価する。	
必携あるいは参考図書・文献		参考図書 がん治療認定医教育セミナーテキスト：日本がん治療認定医機構教育委員会 文献は主として欧文献を用いる。	
授業時間外の学習について		毎回、課題に関するプレゼンテーションの準備が必要	
関連科目			
備 考		毎回自己学習課題があります。その課題をまとめて授業に出席してください。	